

シラバス

ナンバリングコード/科目番号	0ATHF31/01EQ402	
科目名	疫学特論	
科目名 (英語)	Epidemiology	
授業形態	講義、演習 オンライン(対面)とオンラインの併用	
標準履修年次	1 年次	
実施学期・曜時限等	秋 AB・火曜 3・4 限	
使用教室	4F305	
単位数	2	
担当教員名	我妻ゆき子	
使用言語 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 日本語 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 英語 ・ <input type="checkbox"/> バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	TA 有	
オフィスアワー等	随時 (メールで予定を確認のうえ、訪問すること) 我妻ゆき子 ywagats@md.tsukuba.ac.jp	
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用	
	専門	公衆衛生学コア 1 : 疫学応用能力
授業の到達目標 (学修成果)	疫学研究の目的、方法、解析結果とその意義について説明できる。 Upon completion of this course, students will be able to explain about the significances of epidemiologic studies in relation to their objectives, methodology and analysis results.	
他の授業科目との関連	疫学概論で修得した基本的知識をさらに深め、研究計画書を作成できるレベルに到達することを目指す。	
履修条件	疫学概論を履修済みであること。	
授業概要	疫学の原理と応用について学ぶ。情報科学や統計科学を用いて行われる疫学研究や臨床研究への応用についても学び、EBM(Evidence-Based Medicine)の研究に役立たせる。また、疫学的手法を用いた演習を実施し、疫学の実際を理解する。 The fundamental concepts and uses of epidemiology, and its role in formulating principles, are examined. The uses of information science and statistics in epidemiological and clinical researches are studied, and the role that these fields can play in EBM (Evidence-Based Medicine) are also examined. Exercises are conducted in which epidemiological methods are utilized, to promote understanding of the practice of this discipline.	
キーワード	疫学、研究デザイン、研究プロトコール	
授業計画	第 1 回 (10 月 6 日、3 限) 研究をデザインする(講義)	

	<p>第2回 (10月6日、4限) 研究をデザインする(演習)</p> <p>第3回 (10月13日、3限) リサーチクエスト(講義)</p> <p>第4回 (10月13日、4限) リサーチクエスト(演習)</p> <p>第5回 (10月27日、3限) サンプルングとリクルートメント(講義)</p> <p>第6回 (10月27日、4限) サンプルングとリクルートメント(演習)</p> <p>第7回 (11月5日、3限) 測定方法：精度と正確性(講義)</p> <p>第8回 (11月5日、4限) 測定方法：精度と正確性(演習)</p> <p>第9回 (11月10日、3限) サンプルサイズとパワー(講義)</p> <p>第10回 (11月10日、4限) サンプルサイズとパワー(演習)</p> <p>第11回 (11月17日、3限) がんの疫学研究 1 (講義)</p> <p>第12回 (11月17日、4限) がんの疫学研究 2 (講義)</p> <p>第13回 (11月24日、3限) コホート研究をデザインする(講義)</p> <p>第14回 (11月24日、4限) コホート研究をデザインする(演習)</p> <p>第15回 (12月1日、3限) ケースコントロール研究をデザインする(講義)</p> <p>第16回 (12月1日、4限) ケースコントロール研究をデザインする(演習)</p> <p>第17回 (12月8日、3限) ランダム化比較試験をデザインする(講義)</p> <p>第18回 (12月8日、4限) ランダム化比較試験をデザインする(演習)</p> <p>第19回 (12月15日、3限) 質問調査法をデザインする(講義)</p> <p>第20回 (12月15日、4限) 質問調査法をデザインする(演習)</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	<p>授業範囲を教科書にて予習し、授業後には復習すること。</p> <p>All classes are conducted in lectures. Students should prepare for the classes by reading relevant chapters of the textbook.</p>
単位取得要件	<p>7割以上の出席を単位取得の要件とする。</p> <p>More than 70% attendance is required for earning the credits.</p>
成績評価方法	<p>期末試験と研究プロトコルにより評価する。講義中に小試験がある場合は、その得点も含めて総合的に評価する。</p> <p>Evaluated by the final examination and research protocol. The scores of short tests is also considered for evaluation.</p>
教材・参考文献・配付資料等	<p>教科書・参考書 Textbooks・References</p> <p>Designing clinical research, 4th edition, by Stephen B. Hulley <i>et al.</i>, Lippincott Williams & Wilkins, 2013.</p>
その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	